

令和2年10月8日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和2年10月8日（木）午前9時00分～午前9時40分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、経済部企業立地担当部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- 私にとっては、改選前の最後の部長会議となる。皆さんから様々な提案をいただきながら、この8年間を務めてきた。千曲市はまだまだ発展する可能性を秘めている。職員全員が力を合わせて前進していただければと思っている。
- 台風14号への対応については、万全の態勢をとってほしい。千曲川の河床が堆積土により上がっているため、少しの雨でも被害が出る恐れがある。

3. 会議事項

（1）職員のネクタイ着用について【総務部】

◆説 明

- 本日の新聞に、他市において通年で職員がネクタイを着用しないとの報道があった。皆さんからの意見を伺ったうえで、本市でも検討したい。

◆主な意見・質疑等

- 職員からすると堅苦しくなくてよいかもしれないが、市役所にお越しになる市民の皆さんがどう感じるかを一番に考えなければいけない。市民の意向を聞いてみたい。
- 会議等で市民がネクタイをしていて、職員がしていないということのないように統一する必要がある。

◆協議結果

- 市民の意見を聞きながら研究する。

4. 各部課長からの報告事項等（主なもの）

【総務部長報告】

- 車検切れの公用車使用の事例が本市でもあった。公用車管理の徹底をお願いしたい。
- 台風14号が週末にかけて接近する。各部課において対応の準備はしっかりお願いしたい。広報も前回に準じてお願いしたい。状況によっては災害警戒本部を設置することもある。土日になるので、職員と連絡を取れる態勢としてほしい。

【企画政策部長報告】

- 前回の部長会議で依頼した行政評価の内部評価について、各部長から意見の提出はなかった。本日をもって内部評価を確定とする。現在、外部委員による外部評価を行っているが、委員からの意見を踏まえて、次回（10月22日）の部長会議で総合評価を行い、行政評価を確定させたい。
- 職員提案制度で、伺書の様式変更（事務改善）について採用した。
- 10月1日（木）に、来年度の予算編成説明会と同時に実施計画の説明会を開催した。実施計画については、各部長が精査したうえで提出してほしい。現在、復興計画を策定しているため、復興事業を具体化したい。また、新型コロナウイルスの対応で、新しい生活様式の定着化が図られようとしている。その観点も実施計画に盛り込んでほしい。SDGsについても配慮してほしい。

【市民環境部長報告】

- 長野広域連合が進めている「B焼却施設」の建設に伴い、屋代第5区に街区公園を整備する計画になっている。用地取得の契約が済んだので、測量設計、基本計画・実施設計の策定、本工事について、建設部と連携して進めていく。
- 9月議会で手数料条例を改正した。マイナンバーカードを使用したコンビニでの証明書交付サービスについて、10月1日から手数料を引き下げた。引き続き啓発活動を行い、マイナンバーカードの交付率の向上に努めたい。
- 白鳥園の指定管理者の公募を8月に行ったが、応募がなかった。このため、募集要綱を変更し、再公募を行っている。12月議会に指定管理者指定の議案を上程する予定。

【健康福祉部長報告】

- 新型コロナウイルス感染症の状況は、10月5日現在で、市内では27例の感染者が確認されている。県全体では316例となっている。これから寒くなるので、予防注視は継続していく。
- インフルエンザの予防接種については、早めに高齢者から接種していただくよう啓発している。
- 新型コロナウイルスによる風評被害の抑制を目指し、シトラスリボンプロジェクトに市も賛同している。【資料1参照】
- 戸倉人權はつらつセンターの申請や鍵の貸し出しを、明日10月9日（金）から千曲市ふれあい福祉センターで取り扱うことになった。利用者へは連絡済みだが、ホームページでも周知していく。

【経済部長報告】

- 日本遺産認定の缶バッジを300個作成した。今週末に愛媛県今治市で開催される日本遺産フェスティバルにおいて、観光宣伝を兼ねて無料で配布する。ただし、台風14号の影響でイベントが中止になる場合があると、今治市の事務局から連絡が入っている。
- 台風14号への警戒については、この部長会議の前に打合せを済ませ、災害時の出動態勢に基づき、既に職員が配置について対応している。

◆主な意見・質疑等

○忘年会シーズンに向けて、新型コロナウイルスに伴う経済対策をどうするのか。

【回答】キャッシュバック事業を、12月から1月までの間で行えるよう準備している。

○Go toイートの状況を知りたい。

【回答】農水省から日本商工農工会議所に要請があり、各県・市町村の商工農工会議所が窓口となって事業を行う。

○事業の内容を市民が知らない。市内経済に与える影響が大きいので、PRする方法を考えてほしい。市のホームページから千曲商工農工会議所のホームページへリンクを貼ることはできないか。

【回答】実施する。

○市民が、いつから外で飲食したり宿泊したりしてよいか迷っている。感染症対策と経済対策の両立を図るため、市民に周知できないか。

【回答】規制はされていないため、感染症に気をつけながら行ってくださいとしか言えない。飲食店に対策をしていることを表示してもらうことも必要。

○12月の書き入れ時にお客が入らないと、温泉街のみならず、市内の飲食店全体が疲弊してしまう。

【回答】旅館・ホテルからは、12月の予約は入ってきていると聞いている。ただし、温泉街の飲食店は、感染が怖いのでお店を開けられないというのが実態。

○1人2,000円のクーポン券を配布するが、11月中しか使えない。市民から12月まで使用できるようにできないかという意見があった。

【回答】クーポン券はお客が少ない時期への対策ということで11月中とした。キャッシュバック事業は時期をずらして、12月から1月までとする。

【建設部長報告】

○千曲都市計画道路事業「若宮線」について、国から事業認可が下りた。令和2年10月8日から令和10年3月31日までの期間で事業を行う。

【教育部長報告】

○文化課が管理している公用車において、車検切れの事案があった。リース会社が車検満了日を間違えていたことが原因。総務課から連絡があったとおり、今後は車検満了日を運転者が確認できる場所に表示することで再発防止を図る。

5. 閉 会